

令和2年度 児童発達支援自己評価表

	チェック項目		改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	はい	デイルーム、ホール、リハビリ室など十分な活動スペースがあります。また、同法人が管理する体育館や施設、設備も等活用し、活動を行っています。
	2 職員の配置は適切であるか	はい	基準よりも多い人員を配置しています。また、従業者は保育士又は児童指導員の資格を有しています。お便りなどでわかりやすくお伝えするようにしていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等について、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	はい	手すり、スロープ、クッションフロアなど、バリアフリー化しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	はい	毎日、清掃、消毒を行っています。活動に合わせた環境設定を行っています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか。	はい	毎月の会議の中で話し合っています。
	6 保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	はい	アンケート結果をもとに改善が必要な部分においては検討し、改善をおこなっていきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等に公開しているか	はい	評価アンケートと自己評価の結果はお便りにて家庭に配布し、当法人のHPにも公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	いいえ	今後、第三者評価の実施について検討していく予定。
	9 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい	外部研修、内部研修参加の機会を確保しています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい	・契約時にアセスメントし、家庭環境調査票への記入もお願いしています。また、母子での利用のため、その中で要望等を伺っています。その上で、計画作成を行い、半期ごとに評価を実施しています。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい	基本のアセスメントシートを使用しています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	はい	アセスメントの上、子どもの支援に必要な項目を選択し、支援計画を作成しています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	はい	支援計画に沿って支援を行っています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい	日々、ミーティングを行っています。
15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい	運動、座学、ゲームなど本人の発達に合わせて行っています。	

16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。	いいえ	今年度、児童発達の在籍児童が1名だったので、集団活動は行えませんでした。
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい	各自、日誌確認を行い、引継ぎ事項等についてミーティングしています。
18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	はい	担当者が日誌を記入し、日誌を回覧、毎日のミーティングにて申し送りを行っています。
19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検討・改善につなげてい	はい	日々終了後、利用児個々の様子を日誌に記録し、スタッフ間で記録の回覧をし、一か月ごとに様子をまとめて会議を行っています。
20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	はい	年度初めにアセスメントをおこない、計画作成し、半期ごとにモニタリング評価を行っています。
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい	基本的には管理者、または児童発達管理責任者が参画しているが、子どもの状況についてはスタッフ間で確認し合っているので、どのスタッフでも参画できるようにしています。
22	母子保健や子ども・子育て支援関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	はい	必要な関係機関と連携をして、支援を行っています。
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	どちらとも いえない	現在、医療的ケアが必要な対象児がいません。必要な際は、関係機関と連携をとっていきます。
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	どちらとも いえない	現在、医療的ケアが必要な対象児がいません。主治医との連絡が必要な場合、体制整備を行っています。
25	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園、特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい	保護者の意向に沿いながら、情報共有を行っていく予定です。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	はい	保護者の意向に沿いながら、情報共有を行っていく予定です。
27	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	いいえ	個別のケースにて児童相談所との連携はありましたが、センターなどの専門機関との連携はしていません。自立支援協議会の中で、他の支援機関との情報共有等を行っています。研修には参加できる機会を設けていきます。
28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	いいえ	1時間の個別療育をメインに行っているため、療育の時間内での交流の機会は設定していません。
29	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	はい	北後志自立支援協議会の子ども支援部会に参加しています。
30	日頃から子どもとの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい	母子での療育を行っているため、一緒に関わってもらいながら、発達の状況や課題について共通理解を持てるようにしています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	どちらとも いえない	ペアレント・トレーニング等には行っていないが、困りごとに対し、家庭での対応方法、事業所内での対応方法を伝え合っています。
32	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	はい	契約時に説明を行っています。ご家庭から質問等があれば、都度説明を行っています。大きな変更の際は書面等でお知らせしています。

関係機関や保護者との連携

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	はい	児童支援計画を作成のため面談し、作成後、説明をして、同意いただければ、署名をして頂いています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい	連絡帳、電話、面談等で相談を受け、必要な情報の提供を行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	いいえ	新型コロナウイルスの影響により、今年度は保護者会等は開催しておりません。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい	法人全体で苦情解決委員会を組織し、苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員を設置しています。重要事項説明書に記載し、契約時に説明しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	どちらとも いえない	会報は不定期での発行であるが、活動の様子や行事予定などは連絡帳に記載し、活動中の写真など使って製作を行い持ち帰ってもらっています。
	38	個人情報に十分に注意しているか	はい	契約時に説明を行い、十分に注意しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい	個別に対応をしています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	いいえ	今年度は、新型コロナウイルスの影響により、行事等はおこなっていません。
非常時等の対応	41	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	はい	マニュアル策定し、職員への周知を行っております。感染症の流行や災害の際の対応について便りを配布いたしましたが、周知には至っていないので、定期的にお便り等で周知していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	はい	年1回以上避難訓練を行い、内部研修や地域の避難訓練にも参加しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	はい	アセスメントの際、服薬や持病などを確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	どちらとも いえない	現在、対象児がいません。食物アレルギーの有無については保護者に確認しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内共有しているか	はい	事例を記録し、改善案について検討し、法人内部の会議内でも報告し、周知しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい	法人全体で虐待防止委員会を組織し、毎月会議を行い、研修の機会も確保しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	はい	現在、対象児はいません。 法人全体として身体拘束が認められる要件について周知しています。